

九小学校だより

みのり

館林市立第九小学校
学校だより 第5号
令和3年10月1日
(TEL 72-4071 FAX 72-4015)

分散登校からの始まりで

新学期が分散登校からの始まりとなりました。一日おきの登校になり、生活リズムが戻っていない子どもたちもいる様子で、眠そうな顔をしていたり、元気がない様子だったり心配になりました。

学校も急に分散登校となり、職員もあわててオンラインで会話ができるようにする準備を始めました。

学級での学習ではすでにロイノートをはじめタブレットパソコンを利用した授業を行ってきましたが、クラスルームの「ミート」という機能はまだ使っていませんでした。そのため、始業式の日に使い方を教え、実際に体験してみました。子どもたちのそれぞれの顔が画面に映ると皆うれしそうにしていました。



9月1日からオンラインでの朝の会が始まりましたが、ご家庭で Wi-Fi (ワイファイ) 環境の整備、接続のお手伝い等、ご協力いただきました。また、公民館の Wi-Fi 利用もでき、家で環境が整わなくてもパソコンでの課題に取り組めるようになりました。学校では、これからも ICT の教員研修を行い、子どもたちの学習が充実するよう努力してまいります。

2学期始業式の話

新型コロナ感染拡大防止のため、今日から分散登校が始まりました。不安がある人もいるかもしれませんが、みんなと楽しく遊んだり、勉強や運動を頑張ったりしてほしいと思います。登校しない日については、普段のお休みとは違います。しっかりと家で勉強をしてください。

今日は2つのお話をします。

1つめは、悩み事があったときの話です。夏休み中に国の大臣の方から子どもたちへメッセージが出ました。「悩みごととはきっとだれにでもあると思います。つらいな、しんどい、誰も助けてくれないと悲しい気持ちになることもあるかもしれません。それでも、みなさんを支えてくれる人はきっといるので、近くの大人や友だちに話をしてみましよう。」悩んだときにはいろいろな相談できる場所があることは覚えておいてください。みんながいつも笑顔で楽しく過ごせるといいなと思っています。

2つめは、私から皆さんへ宿題です。今、パラリンピックが行われていることを知っていますか。障害のある人が様々な競技で活躍しています。宿題は、このパラリンピックを見ることです。どんな人がどんなスポーツで活躍しているのか見てほしいと思います。また、5、6年生は、パラリンピックを見て思ったことや考えたことを紙に書いて提出してください。パラリンピックは9月5日が閉会式なので、早めに見てくださいね。

地域とともに・・・九小コミュニティ・スクール

学校公開日に防災学習を行います

10月23日（土）は学校公開日です。今年度は、地域の防災訓練に合わせて防災学習を行うことにしました。ご承知のように地域防災訓練は2年に一度、九小の校庭で行われてきています。以前の防災訓練実行委員会では「渡瀬地区の子どもたちにもっと参加してほしい。」という意見が出ていました。昨年度からコミュニティ・スクールとなり、地域とともにある学校として防災訓練を合同で行うことは意義のあることだと考えました。

当日は、起震車体験や煙道体験のほか、各学年に合わせた防災教育を行います。ぜひ参観いただければと思います。合わせて、水害を想定した引き渡し訓練も計画しておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

なお、「引き渡し訓練」と「大規模災害への対応と引き渡し方法について（改訂版）」の通知を近日配布いたしますのでご覧ください。

地域学校協働本部の名称は「渡瀬ハッピーネットワーク」

本校は、地域とともにある学校コミュニティ・スクールとして、地域との合同活動や地域資源・地域人材の活用を行ってきています。この取り組みを充実させ、地域と学校がさらに連携していくために、渡瀬地区では地域学校協働活動（※参照）を進めていきます。

そして、「地域学校協働本部」とは、幅広い地域の方や各種団体の方が緩やかなネットワークでつながり、地域学校協働活動を推進する体制のことです。渡瀬地区では地域学校協働本部の名称を「渡瀬ハッピーネットワーク」としました。

※地域学校協働活動とは

地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体、機関等の幅広い地域住民の参画を得て地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。

- 地域では・・・既存の地域団体や地域活動を緩やかなネットワークでつなぎ、渡瀬地区の子供に関わる課題解決と地域づくりを行います。
- 学校では・・・地域の力を学校課題の解決のために、地域と合同で活動を行ったり、地域のネットワークから情報を得て地域資源や地域人材の活用を行います。

夏休み中の話題から

カヌー・カヤック、九小プールで体験会

8月7日（土）、21日（土）の2日間、九小のプールでカヌー・カヤック体験会が行われました。これは、館林教育委員会で推進している、日本遺産に認定された「里沼」の魅力を経験する活動の一環です。本校の子どもたちとその保護者の方も多く参加し、楽しそうに体験していました。その中で水に落ちる体験をしていましたが、ライフジャケットを身に着けた状態でも慌てず安全に浮いていることが大事だそうです。楽しむだけでなく水場での安全についても学ぶいい機会になったと思います。

